

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			部屋を分けて療育スペースを確保したり、エリア分けしている
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			市の規則に則って適切に配置している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			段差がほぼない建物
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎月、毎日ミーティングにて取り入れている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			ミーティングにて意向を取り入れて改善に繋げている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページに公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今後視野に入れていく
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			市や療育システム内の研修をチェックし、研修に参加している
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			保護者・児童ともアセスメントを取り、何が必要か分析、支援に活かしている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			療育システムを活用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			ミーティング等利用し、案を出し合っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			常に情報を収集し、効果のある活動を工夫して取り組んでいる
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			平日、土曜日、長期休暇に分けて支援内容、活動立案をしている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			子どもの状況に応じて計画作成をしている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			明確な役割分担をして、支援内容も共有している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			メモに起こしたり、口頭で伝えたりして漏れがないように努めている

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			療育システムに記録をとり、ミーティングにて話し合っている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			児童の様子で早めたりと状況に応じて見直しを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			活動の中に複数取り入れながら取り組んでいる
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者、もしくは管理者が参加している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			電話連絡、保護者様、学校含め、行っている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	対象児童がない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要な児童がいれば、かけはしシート等書類にて情報共有している
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		対象児童がない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	連携の機会があれば、積極的に取り組んでいきたい
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	児童クラブとの交流はないが、地域連携の際交流して一緒に活動している
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		参加出来る時は参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			療育システムの電子連絡帳、送迎時に常に行っている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者会やモニタリングにておこなっている
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明している
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			療育システム電子連絡帳、送迎、電話で行っている

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		毎年1回開催している
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		迅速に対応するように心掛けている。その際には市に報告書を提出し、担当児童の相談支援事業所にも報告している
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎日療育システムの電子連絡帳で発信、行事予定は紙ベースでも保護者様にお渡し、子供達が楽しみに出来るようにしている
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		職員が鍵付きのロッカーで管理し、帰りには施錠してあるかの確認を行っている
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		口頭で伝えたり、視覚化したりして工夫している
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		事業所入り口にていつでも閲覧出来るようにしている
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年2回以上行っている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		個別支援計画特記事項を作成し、モニタリング時に文書及び口頭で説明している
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	指示書が必要な児童がいない
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	ヒヤリハットの作成をし、共有している